

第78回 京都学生陸上競技対校選手権大会

開催日:平成26年4月12日(土)

場所:西京極陸上競技場

種目	名前	学年	記録	着順	備考
オープン 女子 5000m	床呂 沙紀	2年	16分37秒70	1組 2着 (17名中)	自己新記録(16分48秒46を更新)
	渡部 貴江	1年	17分25秒12	2組 1着 (16名中)	自己新記録(17分45秒17を更新)
	越水 香菜美	1年	17分31秒42	1組 10着 (17名中)	
オープン 女子 800m	竹山 楓菜	1年	2分16秒54	1組 3着 (6名中)	

第1回 岡山県陸上競技記録会

開催日:平成26年4月13日(日)

場所:岡山県総合陸上競技場

種目	名前	学年	記録	着順	備考
女子 5000m	水元 みのり	1年	18分10秒79	2着 (5名中)	

【山本コメント】

4名が京都学生対校のオープンの部に、1名が自身の故郷の大会に出場した。

5000mでは、床呂は序盤から6名の先頭集団の中で積極的にレースを進め、自己記録を10秒以上更新して2着でゴールした。3月下旬に脚を痛めて心配していたが、無事にゴールできてよかった。今シーズン5000m初戦としては上々の結果であり、昨シーズン同様今シーズンも自己記録の更なる更新を期待したい。渡部は持ちタイムが遅いほうの組に出場し、後半は独走となる中、自己記録を約20秒更新して1着でゴールした。越水は持ちタイムが速いほうの組に出場し、序盤は快調なペースだったものの後半ペースダウンする形となり、結果的には渡部と6秒程度の差でゴールした。渡部と越水は、大学での競技生活のいいスタートが切れたといってよいだろう。二人とも日々の練習を順調に積み上げられており、これからどんどん記録を更新していくことが期待できる。

800mでは、竹山が終始先頭集団3名の中でレースを進め、自己記録と約3秒差でゴールした。動きにはまだかなり余裕があり、さらに速いスピードで800mのレースを進められる可能性を大きく感じる。大学での800m初戦としては上々であり、今後は自己記録の更新はもちろん、全日本大会の上位を目指して取り組んでほしい。

水元が自身の地元、岡山の競技会に出場した。昨夏から今春まで、疲労骨折の影響で長く本格的な練習ができていなかったのが、無事にゴールできたのは何よりだった。今回は、本人からの志願があつての出場で、練習不足のためタイムはまだまだ物足りないが、その意欲の高さは、今後の活躍を大いに期待させてくれる。これから練習が積めることで、どんどん走れてくるであろう。

今回は学生の競技会であり、出場した学生は他大学と競走することで大いに刺激を受けたであろう。その刺激をチームに持ち帰り、日々のチーム全体の取り組みに活かしてほしい。